



平成 30 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 新コスモス電機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高橋 良典  
(JASDAQ コード番号 6824 )

問合せ先

取締役常務執行役員

管理本部長

飯森 龍

(TEL. 06-6308-3112 )

## 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 14 日に公表いたしました第 2 四半期累計期間（自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 9 月 30 日）連結業績予想値と本日公表の実績数値について、下記の通り差異が発生いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想と実績との差異

##### (1) 平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績の差異

(平成 30 年 4 月 1 日~平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,457	百万円 964	百万円 1,047	百万円 563	円 銭 45.55
今回実績値 (B)	13,815	1,308	1,495	849	68.73
増減額 (B-A)	358	344	448	286	—
増減率 (%)	2.7	35.7	42.8	50.9	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	13,210	967	1,088	620	50.18

##### (2) 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間は、主に海外市場の好調による売上増に加え、原価の低減および経費削減の効果もあり、全ての項目が前回発表予想（平成 30 年 5 月 14 日公表）を上回る結果となりました。

商品別にみますと、家庭用ガス警報器関連につきましては、エネルギーの自由化の影響があったものの、海外向け警報器用ガスセンサの販売が好調に推移し、売上高が当初予想を上回る結果となりました。工業用定置式ガス検知警報器関連、および業務用携帯型ガス検知器関連につきましては、企業の保安への取組み活動、設備更新活動が活発だったことから、エレクトロニクス業界向けおよび化学業界向けを中心に販売が好調に推移し、売上高が当初予想を上回る結果となりました。その結果、売上高は当初予想を上回り 138 億 1 千 5 百万円となりました。

利益面につきましては、原価の低減および経費削減の効果もあり、営業利益は13億8百万円、経常利益は14億9千5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億4千9百万円となりました。

なお、平成31年3月期通期連結業績予想につきましては、修正が必要となる場合は速やかに公表いたします。

以 上